

川越市やまぶき会館指定管理者の選定結果について

川越市文化スポーツ部文化芸術振興課

1 指定管理者

公益財団法人川越市施設管理公社

理事長 庭山 芳樹

2 指定の期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで（5年間）

3 応募者

公益財団法人川越市施設管理公社 1者

4 評価点

審査項目	配点	公益財団法人 川越市施設管理公社
1. 基本事項	125点	93点
2. 運営業務	300点	208点
3. 維持管理業務	100点	70点
4. 事業収支	75点	52点
5. 提案価格	400点	360点
合計	1,000点	783点

5 提案の概要

(1) 基本事項

- ・ 中小ホールのある文化施設の中心的施設として、地域住民、教育機関や行政と連携し、市民参加型の事業を展開することで、地域に根ざした文化芸術振興とともに、地域コミュニティの育成を図る。

(2) 運營業務

- ・ 利用者が来館することなく、利用申込ができるシステムを構築。
- ・ リハーサル室の稼働率向上策として、ホール利用の際の楽屋の利用に加えて、リハーサル室の利用を提案。
- ・ 指定緊急避難場所として、状況に応じ自主参集した市民の安全確保。
- ・ 新型コロナウイルス感染症への対策として、独自の対応マニュアル等を作成し、感染予防にあたる。

(3) 維持管理業務

- ・ 職員による日常点検を徹底する。
- ・ 常駐する委託先職員とのミーティングや提出される日報を確認し、施設の不具合や故障箇所の情報を共有することで、建物や設備機器の不具合を早期に発見し、適切に対応することで、利用者にとって安全で快適な施設を確保する。
- ・ 計画的に点検、補修を行い、できる限り長期間使う「予防保全型」の考えの下、計画的な修繕等を実施し、施設の長寿命化を図る。

(4) 事業収支

- ・ 委託業務の契約期間を指定管理期間中とすることで、費用縮減を図る。
- ・ 利用者や来場者に配布する利用の手引き等、案内物や自主事業のチラシデザインを内製化することで、経費縮減を行う。

(5) 提案価格

- ・ 業務改善による人件費や委託費等の経費削減による価格提案。

6 選定理由

- ・ 運営業務

これまで実施してきた利用者アンケートを全ての利用者を実施する提案や、利用者が来館することなく利用申込ができる仕組みを構築する提案は、利用者の利便性向上につながる新たな取り組みとして評価できる。

- ・ 維持管理業務

保守点検の提案は、これまでの業務を精査した内容であり、今後の効率的な維持管理業務を実施できる内容として評価できる。

- ・ 提案価格

業務改善による人件費や委託費等の経費削減により、支出が抑制された価格が提案されたこと。